

## 第3回

# 中国近現代文化研究会大会

日時 2017年9月2日(土)・3日(日)  
会場 大阪市立美術館・京都市各地

中国近現代文化研究会は、この度、第3回大会を開催いたします。今回は、近代の漢学者・書画家として著名な長尾雨山をテーマに、シンポジウム「長尾雨山と近代中国」、エクスカージョン「長尾雨山ゆかりの地をめぐる」という二日にわたる企画を用意いたしました。大会参加費は1,000円(他に美術館入館料が必要です)で、どなたでも参加できます。参加者には『中国近現代文化研究』第18号を1冊進呈いたします。シンポジウム終了後、懇親会も予定しております。多くの方のご参加をお待ちしています。

なお、会場の大阪市立美術館では、コレクション展「長尾雨山の見た中国書画」を開催いたします(9月2日～10月1日)。

## プログラム

### 9月2日(土) 大阪市立美術館 講演会室 9:30 受付開始

午前の部 10:00～12:30

#### 研究発表

- ①「近代における博文著録の展開」安生成美
- ②「ナメタツ事件と日本の書画収蔵界」下田章平
- ③「中華人民共和国建国期の文字教育」草津祐介
- ④「巴金における自己犠牲の倫理」近藤光雄

#### 展示品解説

「長尾雨山の見た中国書画」弓野隆之

#### ポスター発表

- ①「中国近現代の書法家研究  
—『中華民国三十六年中国美術年鑑』を中心に—」土屋明美
- ②「近代東アジア〈書壇〉形成論の構想」菅野智明

午後の部 14:00～16:30

### シンポジウム「長尾雨山と近代中国」

基調講演「漢学者長尾雨山の活躍」西上実氏(京都国立博物館名誉館員)

#### 登壇者提言

- ①「長尾雨山の文化的・社会的貢献について」松村茂樹
- ②「明治期漢文教育における長尾雨山」木村 淳

懇親会 18:00～20:00 天王寺都ホテル5階「竜田の間」(大阪市立美術館より徒歩15分)



### 9月3日(日) 京都市各地 10:00 富岡鉄斎邸跡\*集合

### エクスカージョン「長尾雨山ゆかりの地をめぐる」

見学予定地:長尾雨山邸跡、長尾雨山揮毫碑、長尾雨山墓地等

\*富岡鉄斎邸跡:京都市上京区室町通一条下ル

地下鉄「今出川」より徒歩約7分、市バス「烏丸一条」より徒歩約3分

問い合わせ:大妻女子大学文学部コミュニケーション文化学科 松村茂樹

TEL:03-5275-6116 Email:shigeki.matsumura@otsuma.ac.jp

